

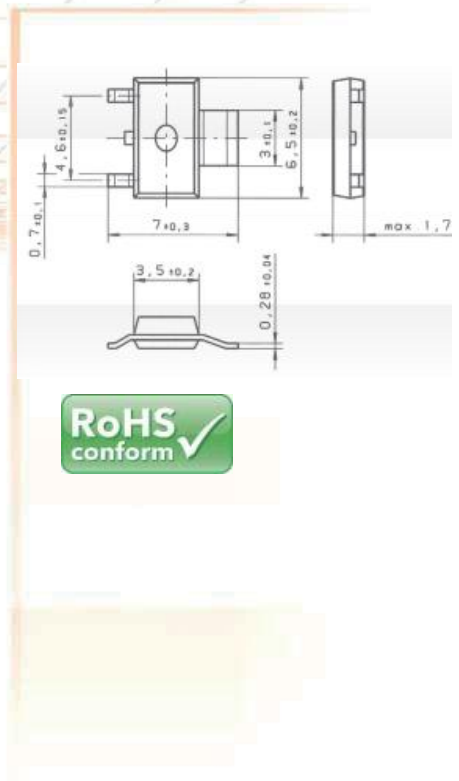
白金測温抵抗体素子

SOT 223

標準の SOT 223 ハウジングタイプは、DIN EN60751 規格による統一された信号、互換性、長期安定性、さらに精密さを兼ね備えた素子となります。自動実装向け、プリント基板の温度補償向けとしてご使用頂けます。またプリント基板の熱的接触を良好にするために冷却ファンが装備されています。

公称抵抗値 (0°C)	公差 DIN EN 60751 1996-07	公差 DIN EN 60751 2009-05	品番 ブリスターリール
1000 Ohm	クラス 2B	F 0.6	32 209 116

規格	DIN EN 60751	
温度範囲	-50°C ~ +150°C 公差 F 0.6 (クラス 2B) : -50°C ~ +150°C	
温度係数	TCR = 3850 ppm/K	
接続端子	スズめつき鋼合金	
長期安定性	150°C で 1000 時間使用後、最大ドリフト 0.04%	
はんだ付け熱抵抗	260°C で 10 秒使用後、最大偏差 0.03%	
自己発熱係数	パッケージ基板実装 : 0°C で 0.049 K/mW パッケージのみ : 0°C で 0.2 K/mW	
応答性	水中 (流速 0.4m/s)	$t_{0.5} = 0.45s$ $t_{0.9} = 1.2s$
	空気中 (流速 2m/s)	$t_{0.5} = 8s$ $t_{0.9} = 26s$
測定回路電流	1000Ω : 0.1 ~ 0.3mA (これ以上の電流値では自己発熱による誤差が生じる可能性があります。)	
可燃性	UL 94-V0	
比体積抵抗	100°C : $14 \times 10^{14} \Omega\text{cm}$ 150°C : $0.3 \times 10^{12} \Omega\text{cm}$	
ハウジング物理データ	素材:	架橋性樹脂
	熱膨張係数:	$12 \times 10^{-6} 1/^\circ\text{C}$
	熱伝導率:	1.04 W/mK
	吸湿:	熱湯 (48 時間) < 1.0%
素子保管方法	最適なはんだぬれ性を得るため、乾燥した環境下において 1 年以下	
パッケージ	ブリスターリール	
備考	各種公差や抵抗値についてはご相談に応じます。	



※このデータシートの記載内容は、予告なく変更する場合がございます。技術データはガイドラインであり、特定の製品の特性を保証するものではありません。

お問い合わせ先:
 ヘレウス株式会社
 ヘレウス ネクセンソス部
 〒112-0012 東京都文京区大塚2-9-3 住友不動産音羽ビル5F
 Tel: (03)6902-6596 Fax: (03)6902-6599
 Mail: nexensos.japan@heraeus.com URL: www.heraeus.co.jp